



## デイヴ トーマス

パートナー

2099 Pennsylvania Avenue,  
N.W.  
Suite 100  
Washington, DC 20006-6801

T: 202.747.1916  
F: 202.747.3814  
dthomas@sheppardmullin.com

### 業務分野

デイヴ・トーマス弁護士は、ワシントン D.C. 事務所、ビジネス訴訟部門のパートナーである。

訴訟

個人情報及びサイバーセキュリティ

電話消費者保護法  
(TCPA)

### 業界分野

通信全般

建設及びインフラストラクチャー

エネルギー

### 学歴

1990 年  
ボストン大学  
ロー・スクール  
J. D. 取得

1987 年  
ボストン大学  
M. S. 取得

1984 年  
コーネル大学  
A. B. 取得

### 担当業務の分野

テレコム及びブロードバンド・コミュニケーション業界、並びに、サイバー・データ・セキュリティーの弁護を全米各州にて行なう。ネットワーク・オペレーション及びセキュリティー、ローカル・フランチャイズ、公道用地及びインフラストラクチャーの関連事項を取巻くブロードバンド・ネットワーク関連における連邦、州、及び、地方の法律を専門とし、競争の激化している有線及び無線のネットワーク・サービスに焦点をあてた法律のスペシャリストである。

米国大手のケーブル及びブロードバンド企業、ケーブル及びテレコミュニケーション通商協会、並びに、その他のコミュニケーション組織を弁護し、二十年以上の実績を持つ。全米約四十州にて多岐にわたる案件を受任。公益事業及びテレコミュニケーションのインフラストラクチャー、電柱付属品、線路敷設権、連邦、州、及び、地方のブロードバンド、テレコミュニケーション規定、コミュニケーション・プラント展開問題、並びに、公共事業法における第一人者である。

テレコミュニケーション・プロバイダー、放送局、及び、サテライト・コミュニケーション企業に関するあらゆる規制、裁判、法的手続き、連邦、州、及び、地方のライセンス、許可、データ・セキュリティ及びプライバシー、並びに、スペクトラム使用に関し広範囲にわたる案件で経験豊富。米国連邦通信委員会 (FCC) 及び、数多くの州の行政委員会、連邦や州裁判所にて裁判を担当。これら行政機関に加え、州議会、郡、及

## 言語 スペイン語

び、市政庁の裁判所にも出廷する。

頻繁に通信及び公益事業業界の会議で講義をするが、国内外の業界が直面するサイバー・セキュリティ及びデータ・セキュリティ、ニュー・テクノロジー、インフラストラクチャーとその使用、ネットワーク開発及び周波数帯使用、並びに、配給に関する問題に関して執筆している。

トーマス弁護士は、弊所ワシントン D.C. 事務所内、パートナー・リクルートの人事責任者でもある。

## 弁護士登録

ワシントン DC

## 受賞暦

2013 年 - 2015 年、*Legal 500*、メディア、テクノロジー、及び、テレコム

## 執筆

2014 年 8 月 18 日、*Law 360*、オハイオ州法及びルイジアナ州法は、新しいブロードバンドにフレンドリー

### 「Eye On Privacy」弊所ブログ記事

「（政府と）情報を共有すべきかすべきでないか、それが問題だ：サイバー・スレット：脅威情報指標開示に関するガイドライン中間報告、DHS が発表」

### FCC（連邦通信委員会）リーガル・ブログ記事

2016 年 4 月 8 日「ヒーローになれるか：ブロードバンド ISP の個人情報及びサイバー・セキュリティに関する具体的な規制について、FCC が提案」

2016 年 1 月 8 日「なに？なに？第 10 回法改正の動きに対し、第四巡回控訴裁判所が FCC 共起規制を支持。」

2015 年 12 月 30 日「政府に注目：2016 年のサイバー規制強化」

2015 年 11 月 25 日「FCC は、pole attachment（電柱付属品）の値上げを認めず」

2015 年 2 月 27 日「サイバースペースの奇妙な点：FCC は、「オープンなインターネットの促進と保護」を掲げ、一般通

信事業者としてのインターネット営業を規制する」

2015年1月5日、「Copperhead Road に向かって - FCC が、旧インフラに新規制を提案」

2014年12月19日、「ハバナをアトランタに： ホワイトハウス、キューバ及び中南米に米テレコミュニケーション投資」

2014年10月28日、「それだけが狙いだったら： FCC、Small Cells に注目」

2014年8月11日、「オハイオ州民及びバトンルージュ市民に関して」オハイオ州及びルイジアナ州が、包括的な電柱へのアクセス及び付属品の規則承認」

2014年4月7日、「ホイーラーは、ギガビットに夢中か。FCC、無許可 Wi-Fi に、100 MHz スペクトラムを許可」

2014年2月27日、「Sleeper 「Small」 Cells : FCC のワイヤレス インフラ訴訟のバトル」

## 政府契約、調査、及び、国際貿易ブログ記事

「（政府と）情報を共有すべきかすべきでないか、それが問題だ：サイバー・スレット：脅威情報指標開示に関するガイドライン中間報告、DHS が発表」

## メディア

2016年3月11日、*Law 360*、FCC のブロードバンド・プライバシー規制、ISP の責任を問わず

## 講演

2012年11月11日から14日、メリーランド州、ボルティモア、第124回年次ミーティング、法定公益法人協会（NARUC）「完璧な嵐、重要なインフラ、及び、コミュニケーションネットワークの重大な役目」のパネリスト

## イベント

2014年9月9日、シェパード・モレン、ニューヨーク法律事務所にて、「実践的アプローチ：新規制フレームワークに基づいた、メキシコにおけるビジネス及びテレコミュニケーション

ン・セクターへの投資」

## 会員

連邦通信委員会法曹会

プライバシー・プロフェッショナル国際協会

ウェブスター、ニュー・ワールド・テレコム辞書、諮問委員会  
(2008年、ワイリー出版)